

【令和元年度 科学研究費助成事業 採択状況一覧】

No	研究種目	部局名	職名	研究代表者名	研究課題名	直接経費 (千円)	備考
1	基盤研究(A)	経済学部	教授	青柳 周一	「菅浦文書」の総合調査及び村落の持続と変容の通時代的研究	5,300	平成28年度 継続
2	基盤研究(A)	データサイエンス学部	教授	竹村 彰通	計算代数統計の方法の性能向上と実用化の推進	6,600	平成30年度 継続
3	基盤研究(B)	教育学部	教授	新関 伸也	美術鑑賞学習のルーブリック評価と授業モデルの普及に関する実践的研究	4,500	平成29年度 継続
4	基盤研究(B)	教育学部	教授	杉江 淑子	文化的多様性を前提とし活かした教科教材の開発：移民受入れ先進国との比較を通して	2,000	平成29年度 継続
5	基盤研究(B)	教育学部	准教授	加納 圭	理科の見方・考え方が習得できる科学教育プログラム開発とICTを用いた評価指標構築	3,100	平成30年度 継続
6	基盤研究(B)	教職大学院	教授	藤岡 達也	日本における防災、減災及び復興に関する教育の体系化と持続可能な国際社会への貢献	2,600	平成30年度 継続
7	基盤研究(B)	経済学部	名誉教授	宇佐美 英機	伊藤忠兵衛家事業経営関係文書の公開に向けた史料整理と原文書による文書学的研究	3,300	令和元年度 新規
8	基盤研究(B)	教育学部	教授	渡部 雅之	身体性と実行機能の関連からみた空間的視点取得の生涯発達 の解明と教育・医学的応用	4,500	令和元年度 新規
9	基盤研究(C)	経済学部	教授	西村 正秀	知覚経験の表象内容が持つ時間的性質の研究	200	平成27年度 継続
10	基盤研究(C)	データサイエンス学部	教授	清水 昌平	異質性や非正常性のあるデータにおける未観測交絡変数を許す因果構造推定法と応用	800	平成28年度 継続
11	基盤研究(C)	教育学部	名誉教授	岩上 はる子	F.V. ディキンズ研究(3) 一評伝の完成一	-	平成28年度 継続
12	基盤研究(C)	経済学部	教授	福浦 厚子	祖廟進香における神と人との交歓に関わる文化人類学的研究	800	平成28年度 継続
13	基盤研究(C)	教育学部	教授	芦谷 道子	小児聴覚処理障害に対する雑音下聴力評価及び他覚的評価の 開発と心身臨床教育的支援	-	平成28年度 継続
14	基盤研究(C)	教職大学院	教授	矢野 由起	食生活における自己管理能力を育てるための家庭科食教育カリ キュラムの開発と評価	600	平成28年度 継続
15	基盤研究(C)	教職大学院	教授	松原 伸一	教職実践のためのWebコンテンツを活用した情報学教育研修 カリキュラムの開発	500	平成28年度 継続
16	基盤研究(C)	データサイエンス学部	教授	和泉 志津恵	医療ビッグデータにおける統計モデルに基づくテキスト解析 方法の開発と応用	1,000	平成29年度 継続
17	基盤研究(C)	データサイエンス教育研究センター	教授	佐藤 健一	変化係数を用いた時空間データにおける地域集積性の検出と 生存時間データへの応用	900	平成29年度 継続
18	基盤研究(C)	データサイエンス学部	教授	杉本 知之	不完全情報を伴う事象時間データのセミパラメトリック推測 とその多次元化	700	平成29年度 継続
19	基盤研究(C)	教育学部	教授	久保 加織	伝統野菜の評価と伝承に向けた実践研究	500	平成29年度 継続
20	基盤研究(C)	教育学部	教授	松田 繁樹	裸足保育により幼児の歩き方・走り方は変わるか?	600	平成29年度 継続
21	基盤研究(C)	経済学部	教授	山田 和代	対人サービス技能養成とジェンダー再生産の研究ーベトナム 観光産業のジェンダー分析	600	平成29年度 継続
22	基盤研究(C)	経済学部	教授	真鍋 晶子	W.B. イェイツ、パウンド、ヘミングウェイと狂言：「笑 い」と「間」の詩学	500	平成29年度 継続
23	基盤研究(C)	経済学部	教授	御崎 加代子	ワルラス一般均衡理論の思想的起源の解明ーローザンヌ大学 ワルラス文庫を手掛かりに	700	平成29年度 継続
24	基盤研究(C)	経済学部	准教授	菊池 健太郎	マイナスイールドカーブ環境に適した金利期間構造モデルの 構築と応用	600	平成29年度 継続
25	基盤研究(C)	経済学部	教授	弘中 史子	中小企業の国際競争力向上ー複数国進出による市場開拓と内 なる国際化の進展ー	800	平成29年度 継続
26	基盤研究(C)	経済学部	准教授	小野 善生	地方に本拠地を置いて社員満足を目指す優良中小企業経営 者のリーダーシップ研究	500	平成29年度 継続
27	基盤研究(C)	経済学部	教授	野田 昭宏	社会的責任投資の形成メカニズムにおけるCSR会計情報の機 能のモデル分析	1,000	平成29年度 継続
28	基盤研究(C)	研究推進機構	研究員	柏尾 珠紀	種苗生産における女性熟練労働に関する社会学的研究	600	平成29年度 継続
29	基盤研究(C)	教育学部	教授	児玉 奈々	カナダの教員養成系大学における多文化教師教育の実施状況 に関する研究	1,000	平成29年度 継続
30	基盤研究(C)	教職大学院	教授	辻 延浩	学校教育における睡眠教育指導者養成プログラムの新規開発 と評価	1,300	平成29年度 継続
31	基盤研究(C)	教育学部	講師	渡邊 慶子	高等学校数学科における「証明指導」の基礎的研究	500	平成29年度 継続
32	基盤研究(C)	教育学部	教授	田中 宏子	中学校家庭科住生活領域における情報通信技術 (ICT) を含 んだ教材開発とその評価	500	平成29年度 継続
33	基盤研究(C)	データサイエンス学部	准教授	村松 千左子	乳がん検査のためのマルチモダリティ画像診断支援システム の検討	500	平成29年度 継続
34	基盤研究(C)	教育学部	准教授	田中 佑美	自己決定理論を用いた異文化経験が英語学習に与える影響	900	平成30年度 継続
35	基盤研究(C)	教育学部	准教授	大清水 裕	古代北アフリカにおけるヘレニズム王権の生成と終焉	400	平成30年度 継続
36	基盤研究(C)	経済学部	教授	得田 雅章	地域金融機関の多様性指標を活用した金融政策効果の空間分 析	700	平成30年度 継続
37	基盤研究(C)	経済学部	准教授	笠井 直樹	監査担当パートナーにおける監査の品質の違いが利益調整に 及ぼす影響に関する実証研究	1,000	平成30年度 継続
38	基盤研究(C)	教育学部	教授	與倉 弘子	伝統織物の素材特性に基づく新たな感性価値の設計	400	平成30年度 継続
39	基盤研究(C)	教育学部	准教授	村田 透	幼児期から児童期を通じた「造形遊び」における探究行動に 関する質的研究	500	平成30年度 継続
40	基盤研究(C)	教育学部	教授	林 睦	日本版ギフトドを定義するー才能児の実態把握と基礎資料 の収集	1,000	平成30年度 継続
41	基盤研究(C)	経済学部	准教授	竹村 幸祐	文化内の「周辺的存在」が果たす役割：多国・多地域デー タでの検証	1,700	平成30年度 継続
42	基盤研究(C)	教育学部	准教授	篠原 雅史	Ramsey 的手法による極値組合せ論の研究	900	平成30年度 継続
43	基盤研究(C)	データサイエンス学部	教授	佐藤 智和	四次元情報proxyを用いた任意時空間画像生成手法の開発	900	平成30年度 継続
44	基盤研究(C)	経済学部	教授	吉田 裕司	為替レート変動と経常収支変動のメカニズムの解明	1,200	令和元年度 新規

【令和元年度 科学研究費助成事業 採択状況一覧】

No	研究種目	部局名	職名	研究代表者名	研究課題名	直接経費 (千円)	備考
45	基盤研究(C)	経済学部	教授	岡本 哲弥	次世代自動車技術をめぐる産業構造の変動：ネットワーク分析による実証研究	600	令和元年度 新規
46	基盤研究(C)	経済学部	准教授	陳 韻如	東アジアICT企業の競争優位とグローバルバリューネットワークの析出	1,300	令和元年度 新規
47	基盤研究(C)	経済学部	教授	鍋倉 聰	シンガポール団地におけるイスラム系住民と非イスラム系住民の共住に関する社会学研究	1,000	令和元年度 新規
48	基盤研究(C)	教育学部	准教授	太田 拓紀	大正・昭和初期中等学校の学校紛擾と教育関係・教育文化に関する歴史社会学的研究	700	令和元年度 新規
49	基盤研究(C)	データサイエンス学部	教授	市川 治	教室内発話ターンテキングに着目した授業活性度の可視化	1,500	令和元年度 新規
50	基盤研究(C)	教育学部	准教授	大山 政光	天文分野の理解度と思考力を向上させるための空間認識能力向上プログラムの開発と検証	700	令和元年度 新規
51	基盤研究(C)	教育学部	教授	若松 養亮	大学生の職業選択に作用する「楽しく働きたい」欲求・価値観の解明	600	令和元年度 新規
52	基盤研究(C)	教育学部	准教授	長谷川 武博	有限体上のドリinfeldt・モジュラー曲線の塔から生じる超幾何関数の関数体類似	300	令和元年度 新規
53	基盤研究(C)	データサイエンス学部	准教授	川井 明	大型駐車場における駐車時間及び歩行時間を最短にする駐車案内手法の提案と実装	800	令和元年度 新規
54	基盤研究(C)	データサイエンス教育研究センター	准教授	高柳 昌芳	高分子マイクロ物性の定量的予測の実現に向けた計算化学と機械学習の融合	2,200	令和元年度 新規
55	基盤研究(C)	データサイエンス学部	准教授	松井 秀俊	関数データに基づく経時測定データ解析法の発展	500	令和元年度 新規
56	基盤研究(C)	データサイエンス学部	准教授	田中 琢真	アクティブな情報探索の生理的メカニズムの数理的解明	1,200	令和元年度 新規
57	基盤研究(C)	教育学部	教授	石川 俊之	落葉リターは湖沼の底生動物の恵みとなるか？セルロース分解と貧酸素耐性による評価	800	令和元年度 新規
58	基盤研究(C)	経済学部	准教授	菊地 利奈	アジア太平洋戦争下の女性詩—加害と被害、ジェンダー、イデオロギーを巡る総合的研究	1,300	令和元年度 新規
59	若手研究	経済学部	准教授	井澤 龍	20世紀の多国籍企業と国際課税—環境適応と制度変化のダイナミクス	800	平成30年度 継続
60	若手研究	教育学部	准教授	大平 雅子	幼児における起床時のホルモン分泌を用いた睡眠評価手法の開発	1,600	平成30年度 継続
61	若手研究	経済学部	准教授	藤岡 俊博	「没利益」と「贈与」をめぐる西洋思想史の構築	500	令和元年度 新規
62	若手研究	経済学部	准教授	大村 啓喬	「旗の下の集結効果」に関する実証分析	800	令和元年度 新規
63	若手研究	経済学部	准教授	北田 真紀	日本の製造業におけるイノベーションと環境業績の関係についての研究	1,100	令和元年度 新規
64	若手研究	国際交流機構	特任講師	田村 あずみ	3・11後の社会運動の国際的意義—民主主義の危機における「身体性の政治哲学」構想	600	令和元年度 新規
65	若手研究	データサイエンス教育研究センター	助教	中河 嘉明	高空間解像度で低計算コストな植物集団のシミュレーションモデルの開発	900	令和元年度 新規
66	若手研究	データサイエンス教育研究センター	助教	山口 崇幸	感染などの明確な要因が誘発する癌の罹患率予測を実現する人口学モデルの構築と実装	1,700	令和元年度 新規
67	若手研究	経済学部	特任講師	小倉 圭	野球の内野手におけるバックハンド捕球の有効性の検証	1,200	令和元年度 新規
68	若手研究	データサイエンス教育研究センター	助教	石川 由羽	リアルタイム誘発脳波抽出手法	1,900	令和元年度 新規
69	若手研究(B)	経済学部	准教授	衣笠 陽子	地域医療を支えるソーシャル・キャピタル統合型管理会計システムフレームワークの研究	550	平成27年度 継続
70	若手研究(B)	データサイエンス学部	准教授	姫野 哲人	大標本高次元データに対するノンパラメトリック手法の開発	-	平成28年度 継続
71	若手研究(B)	経済学部	准教授	榎本 雅之	アイルランド移民からみる近代スポーツの伝播	500	平成28年度 継続
72	若手研究(B)	教育学部	准教授	宮本 結佳	持続可能な地域づくりに寄与するアートプロジェクトの展開可能性に関する研究	500	平成28年度 継続
73	若手研究(B)	教育学部	講師	羽山 裕子	通常学校における特別な支援提供枠組の構築—1970～90年代米国の取り組みと課題	-	平成28年度 継続
74	若手研究(B)	教育学部	准教授	于 一楽	動作主の具現化に関する語彙意味論研究	600	平成29年度 継続
75	若手研究(B)	経済学部	准教授	石井 利江子	公共事業における入札制度と工物品質に関する実証分析	600	平成29年度 継続
76	若手研究(B)	教育学部	講師	山本 一成	生態想像力を育む幼児期の持続発展教育についての実践理論の構築	600	平成29年度 継続
77	挑戦的研究(萌芽)	経済学部	教授	澤木 聖子	「ながらワーカー」をめぐる個人と組織の統合可能性に関する研究	700	平成30年度 継続
78	挑戦的研究(萌芽)	教育学部	准教授	加納 圭	自由研究・探究を促すSTEM教育教材活用アクティブラーニング型授業の開発	1,500	令和元年度 新規
79	国際共同研究強化	経済学部	准教授	菊地 利奈	1920 - 30年代の日本の女性詩人・ジェンダー・主知的客観性に関する文学研究(国際共同研究強化)	-	平成27年度 継続
80	奨励研究	附属小学校	教諭	西嶋 良	幼児期から児童期への学びをつなぐタブレット型PC活用プログラムの開発	350	令和元年度 新規
81	奨励研究	附属中学校	教諭	太田 聡	琵琶湖を取り巻く森林の教材化を軸とした、自然環境保全と資源活用に関する研究	540	令和元年度 新規
82	特別研究員奨励費	教育学部	PD	川本 彩花	音楽が現代社会の問題解決に資する可能性についての社会学的研究	1,100	令和元年度 新規
計 82 件						89,340	